



# 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シモジマ

コード番号 7482 URL <http://www.shimojima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下島 和光

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理本部長 (氏名) 谷中 浩三

TEL 03-3862-8626

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	22,270	△3.7	862	11.8	900	13.1	497	20.8
23年3月期第2四半期	23,132	2.8	771	△46.5	796	△42.5	411	△46.0

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 451百万円 (22.3%) 23年3月期第2四半期 368百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	21.07	—
23年3月期第2四半期	17.35	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	34,352	28,226	82.1	1,201.84
23年3月期	35,002	28,387	81.1	1,196.19

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 28,208百万円 23年3月期 28,368百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,969	△0.4	2,373	△5.0	2,466	△5.5	1,368	6.3	57.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	24,257,826 株	23年3月期	24,257,826 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	786,865 株	23年3月期	542,261 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	23,589,082 株	23年3月期2Q	23,715,692 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災によるサプライチェーン寸断のための生産活動・輸出の減少や、電力供給の制約及び自粛ムードの広がりによる消費マインドの悪化、さらには、欧州の財政危機を背景とした、長期化する円高の影響などから、非常に厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは、基本理念である「お客様のニーズに迅速かつ的確にお応えする」ことを基本に、販売体制及び利益基盤の強化に取り組んでまいりました。しかしながら、売上については幾分の回復傾向が出てきたものの、震災の影響による需要の停滞は、当連結累計期間にも及んで厳しい状況となっております。一方、販売費及び一般管理費については、物流費、人件費ほか全般を減少させることができました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は222億70百万円（前年同期比3.7%減）となりました。利益面では、連結営業利益8億62百万円（前年同期比11.8%増）、連結経常利益9億円（前年同期比13.1%増）、連結四半期純利益4億97百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### [紙製品事業]

紙袋・包装紙は当社グループの主力商品であり、主に当社オリジナルブランド商品を販売いたしております。当期は、震災による影響の中、多様化するお客様ニーズへの対応及び特注品の拡販等に注力いたしましたが、高級紙袋等の売上不振により非常に厳しい環境で推移いたしました。この結果、紙製品事業の連結売上は40億98百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

#### [化成品・包装資材事業]

ポリ袋・PP袋等の化成品と粘着テープ・食品関連包材・紐リボン等の一般包装資材は社会ニーズに適合した商品開発を推進し販売強化を図っております。当期は、震災の影響による需要の停滞等厳しい環境で推移いたしました。この結果、化成品・包装資材事業の連結売上は114億13百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

#### [店舗用品事業]

事務用品・商店用品・日用雑貨等を含む店舗用品事業は、当社オリジナルブランド商品を含め多岐に亘っております。当期は、震災による影響の他に一部商品取引の減少等により、厳しい環境となっております。この結果、店舗用品事業の連結売上は67億59百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、343億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億50百万円減少しました。流動資産は169億38百万円となり、8億5百万円減少しました。主な要因は、たな卸資産が8億38百万円増加しましたが、現金預金が15億39百万円減少したことによるものであります。固定資産は174億13百万円となり、1億54百万円増加しました。主な要因は、ソフトウェアが1億69百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は61億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億90百万円減少しました。流動負債は41億16百万円となり、5億5百万円減少しました。主な要因は、法人税等の納付で未払法人税等が3億57百万円減少したことによるものであります。固定負債は、20億9百万円となり、15百万円増加しました。主な要因は、退職給付引当金で26百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、282億26百万円となり、1億60百万円減少しました。主な要因は、自己株式の取得により株主資本が2億54百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0ポイント上昇し、82.1%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月10日公表いたしました連結業績予測から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,183	5,644
受取手形及び売掛金	5,005	4,810
有価証券	50	—
商品及び製品	4,532	5,329
原材料及び貯蔵品	476	517
その他	512	650
貸倒引当金	△16	△13
流動資産合計	17,744	16,938
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,107	4,977
土地	7,279	7,279
その他（純額）	1,444	1,430
有形固定資産合計	13,831	13,687
無形固定資産		
のれん	219	178
その他	1,095	1,260
無形固定資産合計	1,314	1,439
投資その他の資産		
その他	2,166	2,334
貸倒引当金	△53	△47
投資その他の資産合計	2,112	2,287
固定資産合計	17,258	17,413
資産合計	35,002	34,352

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,523	2,358
1年内返済予定の長期借入金	3	1
未払法人税等	793	436
賞与引当金	303	337
役員賞与引当金	—	18
その他	998	964
流動負債合計	4,621	4,116
固定負債		
退職給付引当金	632	658
その他	1,361	1,350
固定負債合計	1,993	2,009
負債合計	6,615	6,125
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,405	1,405
資本剰余金	1,304	1,304
利益剰余金	32,455	32,596
自己株式	△622	△877
株主資本合計	34,542	34,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82	88
繰延ヘッジ損益	19	△33
土地再評価差額金	△6,275	△6,275
その他の包括利益累計額合計	△6,173	△6,220
少数株主持分	18	18
純資産合計	28,387	28,226
負債純資産合計	35,002	34,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	23,132	22,270
売上原価	15,682	14,860
売上総利益	7,449	7,410
販売費及び一般管理費	6,678	6,547
営業利益	771	862
営業外収益		
受取利息	30	26
受取配当金	11	4
受取賃貸料	39	31
雑収入	48	72
営業外収益合計	129	135
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	35	28
為替差損	54	44
雑損失	15	24
営業外費用合計	105	97
経常利益	796	900
特別利益		
保険解約返戻金	39	0
貸倒引当金戻入額	4	—
特別利益合計	44	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	—	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	45	—
特別損失合計	45	2
税金等調整前四半期純利益	795	899
法人税等	381	401
少数株主損益調整前四半期純利益	413	497
少数株主利益	1	0
四半期純利益	411	497

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	413	497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	6
繰延ヘッジ損益	△37	△53
その他の包括利益合計	△44	△46
四半期包括利益	368	451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367	450
少数株主に係る四半期包括利益	1	1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	795	899
減価償却費	350	361
のれん償却額	40	40
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	2
保険解約返戻金	△39	△0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	45	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△9
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	42	26
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31	34
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	24	18
受取利息及び受取配当金	△41	△30
支払利息	0	0
為替差損益 (△は益)	54	44
売上債権の増減額 (△は増加)	211	195
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△392	△838
仕入債務の増減額 (△は減少)	△170	△164
その他	△269	△195
小計	677	382
利息及び配当金の受取額	43	32
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△949	△794
営業活動によるキャッシュ・フロー	△229	△380
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10	△10
定期預金の払戻による収入	160	10
有形固定資産の取得による支出	△388	△107
無形固定資産の取得による支出	△434	△243
投資有価証券の取得による支出	△2	△144
投資有価証券の売却による収入	—	33
貸付けによる支出	△4	—
貸付金の回収による収入	54	3
連結子会社の取得による収入	109	—
その他	5	△58
投資活動によるキャッシュ・フロー	△509	△516

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△956	△1
リース債務の返済による支出	△33	△35
自己株式の取得による支出	△0	△254
配当金の支払額	△351	△355
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,342	△649
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54	△44
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,136	△1,589
現金及び現金同等物の期首残高	8,265	7,223
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△81	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,047	5,634

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙製品	化成品・ 包装資材	店舗用品				
売上高							
外部顧客への売上高	4,317	11,594	7,221	—	23,132	—	23,132
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5	—	522	527	△527	—
計	4,317	11,599	7,221	522	23,660	△527	23,132
セグメント利益 又は損失(△)	768	1,014	△104	0	1,679	△907	771

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、内容は物流事業であります。

2. セグメント利益の調整額△907百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙製品	化成品・ 包装資材	店舗用品				
売上高							
外部顧客への売上高	4,098	11,413	6,759	—	22,270	—	22,270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3	—	493	497	△497	—
計	4,098	11,417	6,759	493	22,768	△497	22,270
セグメント利益	607	958	65	18	1,650	△788	862

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、内容は物流事業であります。

2. セグメント利益の調整額△788百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年5月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が254百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が877百万円となっております。